

■ エアーサービスジャッキ (エア式)



仕様	最大使用荷重	受金最低高さ	ストローク	受金最高高さ	フレーム高さ	全巾	全長	ハンドル長さ	コンプレッサ	質量	上昇時間 無負荷 全負荷	EA品番
型式	ton	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	kw	kg	sec	-
ASJ-18M-2S 低床、高さ調整式受金	1.8	104	505	609	120	380	1061	940	2.2	61	約40 約85	EA993LK-1.8
ASJ-20ML 低床	2	98	410	508	120	380	961	940	2.2	59	約40 約85	EA993LK-2
ASJ-30ML 低床、ペダル付	3	98	515	613	135	417	1367	1070	2.2	90	約60 約165	EA993LK-3
ASJ-30M ペダル付き	3	126	480	606	190	365	1350	1070	2.2	75	約50 約75	EA993LJ-3
ASJ-50ML 低床、ペダル付	5	115	410	525	150	440	1299	1070	3.7	102	約50 約80	EA993LK-5
ASJ-50M ペダル付き	5	150	410	560	200	385	1415	1070	3.7	93	約50 約100	EA993LJ-5
ASJ-80ML 低床、ペダル付	8	115	445	560	180	545	1362	1070	3.7	140	約75 約150	取扱い中止 EA993LK-8
ASJ-100M ペダル付き	10	160	400	560	250	495	1545	1070	3.7	140	約75 約180	EA993LJ-10
ASJ-150-2	15	175	475	650	230	505	1800	1115	3.7	235	約60 約240	EA993LJ-15

手動/エア兼用です (ASJ-150-2はエア作動のみ)

最大使用荷重(持ち上げ荷重)

使用上の最大使用荷重とは、受金高さが、揚程の半分の高さまで上がった位置での持ち上げ荷重を示します。

受金高さが、揚程の半分の高さより低い位置ですと、最大使用荷重は小さくなります。(JIS規格)

(注) ASJ-18M-2S・ASJ-20ML・ASJ-30MLは、受金高さが最低位置より最大使用荷重が上げられます。

(上昇時間について)

1. 無負荷上昇時間: 供給空気圧力 1.0MPa(9.9Kgf/m²) 20℃時に、無負荷で全揚程を上げるのに要する時間を示します。
2. 全負荷上昇時間: 供給空気圧力 1.0MPa(9.9Kgf/m²) 20℃時に、能力荷重を1/2揚程から最高位まで上げるのに要する時間を示します。

※上昇時間は代表値を示し、保証値ではありません。

供給空気圧力・気温が低い場合、コンプレッサ出力・容量が小さい場合等は時間がかかります。